



大高インフォメーション ホップステップ

<https://www.news.ed.jp/omura-h/>

JUMP!

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原1-591 TEL.0957(52)2660

長崎県高総体 祝! 優勝



漕艇部男子(5大会連続24回目)
漕艇部女子(2大会連続29回目)

私はまだ、私を知らない

長崎県立大村高等学校 校長 満行 洋介

高校総体が無事終了しました。県内各会場で熱戦が繰り広げられ、2競技での団体優勝を始めとする数多くの立派な成績を修めました。上位大会への出場権を獲得した皆さんには、次の大会でも大高旋風を巻き起こしてくれることを期待しています。

また、今回の大会を区切りとして多くの3年生が部活動を引退し、今度は自己の進路希望実現という目標に向かってギアをあげることになります。次の文は、ある女子大学のポスターに書かれていたものです。刺激的な書き出しだけですが、この文章が伝えたいことは女性にのみ向けられたものではないと思いましたので紹介します。

『女は大学にいくな、という時代があった。専業主婦が当然だったり。寿退社が当然だったり。時代は変わる、というけれど、一番変わったのは、女性を決めつけてきた重力かもしれない。いま、女性の目の前には、いくつもの選択肢が広がっている。そのぶん、あたらしい迷いや葛藤に直面する時代もある。「正解がない」。その不確かさを、不安ではなく、自由を謳歌するために。私たちは、学ぶことができる。この、決し

てあたりまえではない幸福を、どうか忘れずに、たいせつに。私はまだ、私を知らない。』

今の世の中、情報が溢れ、その中から正しく有用な進路情報を選ぶことは難しい作業です。また、その情報にアクセスできても、本当に自分がその道に進むべきなのか否かの決断を行うことは、勇気がいるものです。どんなに調べても、その道に進んでみないと分からぬことがあります。予期せぬ出来事にも出会うでしょう。そんな時、頑張れるか否かは「あれだけ考えて、多くの人にも相談して、最後は自分が決めた道だから！」と思えるか否かにかかっているのではないかと思います。選択肢があるって大変です。でも、自分の将来を選択できるって素敵なことです。みなさんの中には、まだ自分自身が気付いていない能力や適性がたくさん眠っています。そういう意味でみなさんは「私はまだ、私を知らない。」のかもしれません。将来を考え、努力する過程で、きっとそれは実感できる形として現れてくるものです。本校には、一緒に将来に向かって努力できるたくさんの仲間がいます。そして、その皆さんを親身になって応援してくれる先生方もいらっしゃいます。どうぞ、恵まれた環境に身を置いていることに感謝の気持ちを持って、努力を積み重ねてください。

漕艇

男女総合優勝	(男子5大会連続24回目・女子2大会連続29回目)
女子シングルスカル	
田中真緒③(大村中)	優勝
泓佳音①(東彼杵中)	3位
濱邊百花①(郡中)	4位
女子ダブルスカル	
大村A	インターハイ・九州大会出場
吉田茉友子③(郡中)・山田みづき③(玖島中)	優勝
大村B	
坂田琴美②(大村中)・服部由佳②(西大村中)	2位
大村C	
眞崎那雪①(明峰中)・松本天華①(西大村中)	4位
女子舵手つきクオドルブル	インターハイ・九州大会出場
大村A	
尾上颯来③(東彼杵中)・池角姫依③(琴海中)・緑野真夏③(喜々津中)	優勝
清水花実③(大村中)・山口花笑③(東彼杵中)	
大村B	
松尾和奏②(大村中)・木下ひなた②(大村中)・保利涼那②(西大村中)	
岩永凜花②(諫早中)・小野美嘉②(玖島中)	2位

陸上

女子5000m競歩	
滝谷莉央③(大村中)	6位
男子800m	
松本大育③(玖島中)	8位
女子4×100mリレー	
	8位
女子100mハードル	
染田成美③(西大村中)	7位
男子円盤投げ	
長岡統星③(西大村中)	7位

水泳

男子1500m自由形	九州大会出場
柴原涼太①(桜が原中)	2位
男子400m自由形	九州大会出場
柴原涼太①(桜が原中)	4位

ライフル射撃

ビームピストル	
男子個人	全国大会・九州大会出場

大浦泰正①(郡中) 3位

令和6年度 高総体結果 (ベスト8以上)



生徒会役員任命式・各種壮行式



6月21日(金)、新生徒会役員任命式と表彰伝達式、野球部および上位大会出場者の壮行式が行われました。役員任命式では、新会長の蟹江凜音くん(桜が原中)が「節目の年を迎える大村高校をもっと笑顔で活気あふれる学校に出来るよう尽力する」と挨拶しました。また、壮行式では夏の甲子園県予選大会を控えている野球部をはじめ、九州大会やインターハイ、全国高総文祭等に参加する各部・部門の代表生徒が、力強く決意表明を行いました。



男子シングルスカル

坂井明弘③(桜が原中)	2位
野口千歳②(西大村中)	3位
村上遙大②(郡中)	4位

男子ダブルスカル

大村A	インターハイ・九州大会出場
梶崎悠志郎③(玖島中)・西村南一紀③(郡中)	優勝
大村B	
溜畠皓大③(桜が原中)・辻 大夢②(郡中)	2位

大村C

林真太朗②(きのくに子どもの村)・稻田晶月②(郡中)	3位
----------------------------	----

男子舵手つきクオドルブル

大村A	インターハイ・九州大会出場
井手健人③(桜が原中)・宮崎惺之③(郡中)・山添佳慈②(大村中)	
口石 謙③(桜が原中)・江副晃樹②(郡中)	優勝
大村C	
木村拓光②(大村中)・宮崎永翔②(郡中)・辻麟汰郎②(郡中)	
筒井隆斗②(郡中)・高田空翔②(桜が原中)	3位
大村B	
渡邊航希②(桜が原中)・面本悠也②(大村中)・中溝陽斗②(西大村中)	
梶崎遼志①(玖島中)・水口隼佑②(郡中)	4位

ソフトテニス女子

団体	
ベスト8	
個人	インターハイ出場
江川杏菜③(翁頭中)・磯田心優咲①(長田中)	ベスト8

テニス男子

団体	
ベスト8	
個人ダブルス	
平山隆仁③(郡中)・田端陸順②(西大村中)	ベスト8

テニス女子

団体	
3位	
個人ダブルス	九州大会出場
芳野里帆②(玖島中)・宮田吏子③(大村中)	準優勝
個人シングルス	九州大会出場
芳野里帆②(玖島中)	ベスト4

山岳(登山)

第2位

インターハイ・学科(教科)発表以外の全国大会進出者

第48回全国高等学校総合文化祭(清流の国ぎふ総文2024)

放送部 朗読部門:山下桃子②(玖島中)
文芸部 部誌部門:清浦愛良③(桜が原中)

第37回全国高等学校将棋竜王戦

川上拓真①(玖島中)

第71回NHK全国高校放送コンテスト

放送部 アナウンス部門:松田愛奈③(桜が原中)
朗読部門:山下桃子②(玖島中)

※○内の数字は学年を表しています。



家政科活動



「第14回全国子どものための愛情弁当コンテスト」に入賞しました!

公益社団法人日本調理師会最優秀賞(全国4位相当)

「わくわくドキドキくまさんの森」

家政科2年 船原 玲香さん

受賞コメント:私が幼い頃母に作ってもらい、喜んで食べていたお弁当を思い出しながら献立を考えました。家政科で学んだことを活かせたと思います。受賞を知り、信じられないくらいうれしかったです。



認知症センター講座

3年生「生活と福祉」選択者11名が大村市地域包括支援センターの「認知症センター講座」を受講しました。受講者の1人、佐藤理梨花さんは「認知症の人やその家族に対して周囲の人ができることはいっぱいあると思うので、認知症を正しく理解して、今日学んだことを生かして接していきたい」と感想を述べました。



長崎県高等学校 理数科課題 研究発表大会

【ステージ発表の部の結果】

優秀賞 「コアマモから広がる生態系World」 森口 力

優秀賞 「酵母がもつ抗カビ物質について探る」 福本 美優

→ 発表した2班は中国・四国・九州地区理数科高校課題研究発表大会(島根大会)のポスター発表部門への出場が決定しました。

【ポスター発表の部の結果】

優秀賞 物理「ネームペンと小巻テープを用いた反復上昇現象の解明」

優良賞 生物「プラナリアの咽頭における摂食行動の謎について」

優秀賞 地学「ミクロの代表ケイソウ化石 in 長崎」

優良賞 地学「大村湾のゴミの集まり方について」

また、文理探究科2年生の国際探究コースの生徒は、標記大会と並行して実施された「国際探究研修会」に参加しました。ワークショップ、JICA九州の方の講演など、有意義な研修となりました。



令和6年度 第78期 生徒会総務委員



役職・担当委員会	氏名	出身中学校	役職・担当委員会	氏名	出身中学校
生徒会長	蟹江 凜音	桜が原	文化・玖城委員会	落水 奏	郡
生徒会副会長	林 真帆	桜が原	文化・玖城委員会	柳 茉李	郡
文化・玖城委員会			体育委員会	河原 崇仁	玖島
生徒会副会長	中村明日香	桜が原	保健委員会	池田 茉生	郡
体育委員会			交通委員会	佐々木惇了	郡
ルーム委員会	西村 啓汰	桜が原	一役委員会	愛甲 夕奈	桜が原
ルーム委員会	梅津 宗朔	郡	図書委員会	竹川 漱亮	西諫早
美化委員会	岩永 千昂	西大村	図書委員会	佐々木胡桃	桜が原
生活委員会	中山 由梨	桜が原	家庭クラブ委員会	柿内ゆかり	桜が原
生活委員会	岩崎 采音	西諫早			

SSH活動

大村高校のSSHについて知ってみよう!!

<SSHって何がすごい?>

すごい① 全国でも200校程しかない(高校の数は全国で約4,900校)

すごい② 県内では、大村・長崎西・長崎南の3校のみ

しかも、文理探究科とSSHが両方あるのは大村高校だけ!!

すごい③ 予算は、5年間で約4千万円(実験器具や講演会、研修などの充実ができる)

すごい④ 国の研究開発指定なので、学校独自の魅力的なプログラムや科目が開発できる



<大村高校のSSHの特徴って何?>

特徴① プログラムの内容は学科によって異なるが、文理探究科・普通科・家政科すべての学科
(もちろん、文系でも理系でも)でSSHに取り組んでいる。

特徴② 「まず、体験してみる!」をキーワードに1年生から体験を通じた探究活動を行っている。

「SSH科学研究・3年生課題探究発表会」予告

令和6年9月4日(水) 午前:代表4班による口頭発表 午後:一般生徒ポスター発表

(場所:シーハットおおむら メインアリーナ・サブアリーナ)

令和6年度 大村高校 オープンスクール

SHINKA(芯化・進化・深化・真化)する大高の姿・そして空気感を君自身が体感しよう!!

[オープンスクールⅠ]

[オープンスクールⅡ]

8月26日(月) 学校概要説明・授業体験

10月5日(土) 入試説明・部活動体験

※五教祭(文化祭)の2日目に併せて開催!

参加については所属中学校にお尋ねいただくか、大村高校のホームページをご覧ください。

令和6年度 大村高校 五教祭 「リボン(Reborn)～つなごう 140%の想いを今～」

開催期日: 10月4日(金) 10月5日(土)※公開日(オープンスクールⅡ)

*今年度から、混雑緩和のため来場希望者の事前申し込みをお願いします。

詳細は8月後半にホームページでお知らせします。ご来場をお待ちしています。

結び目となるリボンは人と人との絆を象徴であり、「絆」などの意味を持つとされています。色とりどりのリボンのように私たちの個性を光らせるような五教祭にしたい、人と人とのつながりを大切にしたいという想いを込めて「リボン」という言葉を選びました。

また、「reborn」は再生・復活などを意味する言葉です。数年ぶりに従来の形に近い五教祭が開催されるので、今までよりもさらにレベルアップしたものにしたいという想いも込められています。

サブテーマ「～つなごう 140%の想いを今～」には創立140周年を迎えて、これからも日々進化し続けていくという想いが込められています。また1人1人が100%を超える140%の気持ちで五教祭を成功させたい、140年間培ってきた想いを五教祭のいろんな場面で放ちたいという意味も込められています。